



歓迎
訪日墓参団

63 / 6

人口と世帯

4月末日現在
()内は前月比

人 口	5,823人(+6)
男	2,777人(+5)
女	3,046人(+1)
世帯数	1,786戸(+2)

(住民基本台帳+外国人登録)

鮎釣りファンが待ちに待った振草川の解禁は6月5日(日)です。

これからは、川のいたるところで釣ぎおをたれる太公望たちでにぎわいをみせます。町内からはもちろん、町外からも大勢の釣客が訪れますので、お互いにマナーを守って鮎釣りを楽しみましょう。

今まで鮎釣りの経験のない人も今年は東栄町名物“鮎釣り”に一度チャレンジしてみては？

印刷：(豊橋)親和プリント株式会社

東栄町に里帰り

中国残留邦人の訪日墓参団

懐かしい親友らと 感激の再会

☆ 東栄町出身で、両親らと中国東北部(旧満州)に渡り戦後の混
 ☆ 混乱期に両親を亡すなどの苦労を重ねてきて、現在中国黒竜江
 ☆ 省甘南県に住む内藤あきゑさん、一(はじめ)さんの姉弟と、
 ☆ 片桐ミヨコさん、あい子さんの姉妹の二組四人が故郷の東栄町
 ☆ に里帰りしました。東栄町では四月三十日に東栄町グリーンハ
 ☆ ウスで一行の歓迎会を開き、出席した約三十人の関係者らと共
 ☆ に昔を懐かしみました。

中国在住邦人の一時帰国、東栄町への里帰りは、日中友好手をつなぐ会愛知県支部、三友会(旧東三河郷開拓団帰国の会)、中日新



訪日墓参団 左から内藤一さん、千桂芳さん、内藤あきゑさん、片桐ミヨコさん、片桐あい子さん

聞社会事業団が働きかけて一年がかりで実現しました。

内藤あきゑさんと一さんの姉弟は、昭和十八年五月に両親と兄弟

五人の計七人で開拓団の一員として入植。戦後の混乱期の昭和二十一年に両親が死亡、その後兄二人も死亡し、姉と三人で中国に残りました。片桐ミヨコさんとあい子さんの姉妹は、昭和十四年七月に両親と兄の四人で開拓団へ入植のために旧満州へ渡りました。昭和二十年には父が死亡、兄は昭和三十年に帰国したがその後行方不明となるなど苦労を重ねてきました。

四十数年ぶりに 見る東栄町

四月二十九日に四人と一さんの妻、千桂芳さんを加えた一行は中国から成田空港へ、更に新幹線でJR豊橋駅に到着しました。関係者らに出迎えを受けた一行は、思わず目頭が厚くなり、昔の親友らと涙の再会をしました。このあと豊橋駅構内で新聞記者らとの記者会見が行われ、帰国の感想を「四十数年ぶりに帰った。ほんとうにうれしくてたまらない。『皆さんのお陰で帰国できて感謝しています』などと述べ、心から感激した様子でした。この後、マイクログラスで東栄町へ里帰りし、東栄町グリーンハウスに宿泊し、長旅の疲れをいやしました。

心から歓迎 します

四月三十日午前十時から、東栄町グリーンハウスで関係者約三十

人が出席して歓迎会が開かれました。五人は拍手の会場へ入場し、本郷保育園の園児から花束を受けました。五人の紹介のあと原田町長が「大変な苦労の中、よく頑張ってくださいね。心から歓迎します」とねぎらい、歓迎しました。そして身元引受人経過説明を兼ねてのあいさつに続き、訪日墓参団を代表して内藤一さんが「東栄町に帰って非常にうれしく思います。滞在中は愉快に過ごします。」とお礼のあいさつがありました。続いて懇親会に入り、出席した小学校時代の親友や関係者らといういろいろな懐かしい思い出などを話し合っていました。



町長室を訪れた一行

一行は五月八日まで名古屋市内、豊田市などを見物した後、五月九日に再び東栄町を訪れ、ボランティアの人たちと懇談したりしました。

また、十一日には町長室を訪れ今回の東栄町への里帰りのお礼を兼ねて、お別れのあいさつをし、東栄町を後にしました。

とうえい

町道 下古戸―浅井線

奈賀篤路橋しゅん工

町道下古戸、浅井線にかかる奈賀篤路橋(ながとろばし)が完成し、五月二十三日にしゅん工式が行われました。

この奈賀篤路橋ができる前は、幅員二メートルという小さな橋がありました。車一台が通るのが



渡り始め

やつとで大型の車輛は通行できませんでした。また老朽化も進み、非常に危険でしたので奈賀篤路橋の完成は地域の方が待ち望んでいました。

しゅん工式当日は午前十一時から現地町長、議会議長、振草区長の三氏によってテープカットがおこなわれ、その後関係者全員が対岸まで歩いて渡り、しゅん工を祝いました。

式典は午前十一時三十分から古戸公民館に会場を移して行われ、工事経過の報告のあと、工事を施工した丸金建設有限会社に感謝状が送られました。この後町長が「この奈賀篤路橋の完成によって交通、産業面を通じて豊かな暮らしの根幹となるでしょう」とお祝いのあ

建設工事概要

工事名	地方道改修費補助事業 橋梁(奈賀篤路橋)整備工事		
工事場所	愛知県北設楽郡東栄町大字振草字古戸地内		
工事概要	第1号工事	左岸橋台1基、右岸橋台1基	
	第2号工事	下部工(橋脚)1基、路側工94.3m 上部工(PC桁架設)1式、 護岸工85.0m、排水工53.9m	
	第3号工事	防護柵工67.1m 取付道路120.0m、擁壁工1式、 道路照明設置1基、排水工126.0m、 舗装工1式、法面工(種子吹付)1式	
工期	(第1号工事)着手	昭和61年10月31日	
	(第1号工事)竣工	昭和62年3月11日	
	(第2号工事)着手	昭和62年1月19日	
	(第2号工事)竣工	昭和62年9月24日	
	(第3号工事)着手	昭和62年9月20日	
	(第3号工事)竣工	昭和63年2月18日	
総事業費	70,000,000円		
年度別内訳		昭和61年度	昭和62年度
	国費	14,300,000	23,850,000
	町費	11,470,000	19,830,000
	地元負担金	230,000	320,000
	計	26,000,000	44,000,000
設計	前田設計株式会社		
工事施工	丸金建設有限会社		

いさつをしました。この奈賀篤路橋は全長三十五メートル、幅員五・一メートル(車道幅四メートル)で両岸に百二十メートルの道路が取り付けられました。総事業費は七千万円、財源は昭和六十一年度、六十二年合計で国費三千八百十五万円、県費三千三十万円、地元負担金五十五万円です。

明治 大正 昭和

一世紀を生きる

初澤ゆうさん

東栄町内で最高齢者の初澤ゆうさん(古戸日蔭二十三番地の三)が、百歳の誕生日を迎えられました。初澤ゆうさんは、明治二十一年五月二十三日豊根村上黒川に生まれ、明治四十二年に現在の古戸日蔭初澤家に嫁入りして以来七十九年、健康にも、家庭にも恵まれ、ついに百歳を迎えられ、五月二十二日(日)午後、記念の祝賀会が開かれました。この日は親戚を始



満100歳を迎えた 初澤ゆうさん

め、組内多数の祝福を受け、満面に笑みをたたえながら「こんなに長生きして、おおぜいの人にお祝いされて、たいへんありがたい事です」と淡々と話してくれました。又、昔を思い出して、盆踊りや花まつりの歌などを披露して、お祝いの人達の喝采を浴びました。今後とも健康に注意されて、益益長生きされますよう頑張ってください。

東栄町老人クラブ連合会

役職	氏名	所属クラブ名	電話	地区
会長	大原 矢素治	本郷老栄会	6-0316	本郷
副会長	本田 哲次	西蘭目生寿会	6-0097	園
副会長	伊藤 薫	古戸第一百寿会	8-5418	振草
監査委員	原田 徳七	三輪第三朗友会	9-3063	三輪
委員	倉渕 留次	ときわ老人クラブ	6-0693	御殿
委員	伊藤 元	下川第二百寿会	6-0727	下川

老人クラブ

新役員

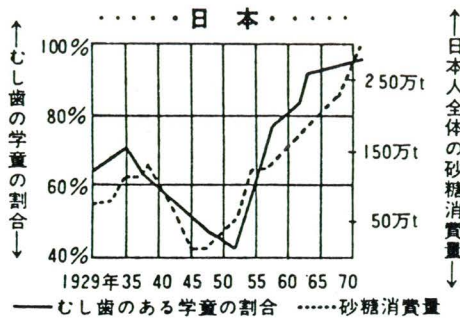
老人クラブの新役員が決まりました。現在東栄町には、単位老人クラブが二十三クラブあり、それぞれのクラブでいろいろな活動がされています。会員数は全クラブで男四七二名、女七〇六名、合計一、一七八名の会員で構成されています。

ここでは東栄町老人クラブ連合会の役員をご紹介します。

とうえい

歯の衛生週間 6月4日～10日

歯をみがこう!



歯のみがき方

●ロール法 (やや硬めの歯ブラシを使う)

① 歯肉からスタートする。このときブラシを歯肉につき立てるようにあてがってはいけません。

② 歯肉から歯面の全体をきれいにする。

③ 歯の上面は、ヨコみがきて、歯の内側はヨコみがきて、徐々に前歯のほうに移動させる。

●フォーンズ法

歯の外側は、円を描きながら歯ブラシを移動させる。

美しい歯はあなたの魅力

★死ぬまで自分の歯で食べよう!
自分の歯が二十本以上あれば、かむ力は七割位保てます。それ以下だと半減します。

は、歯質がやわらかく、ばい菌にやられやすいので特に注意しましょう。乳歯は三歳、永久歯は中学生位までの間です。歯にこびりつくおやつはやめましょう。

★むし歯は現代病?
歯の生え始めから一年半位まで

★大人と子供の歯みがきは……
乳幼児はむし歯予防を中心に、大人はむし歯予防と同時に歯肉を丈夫にする方法で、歯ブラシは小さな硬めの物で、中等度の硬さで、慣れたら硬めの物を使用し、毛が不ぞろいになってきたら早めに変えます。

本郷高校空手道部 インターハイ 出場へ!!

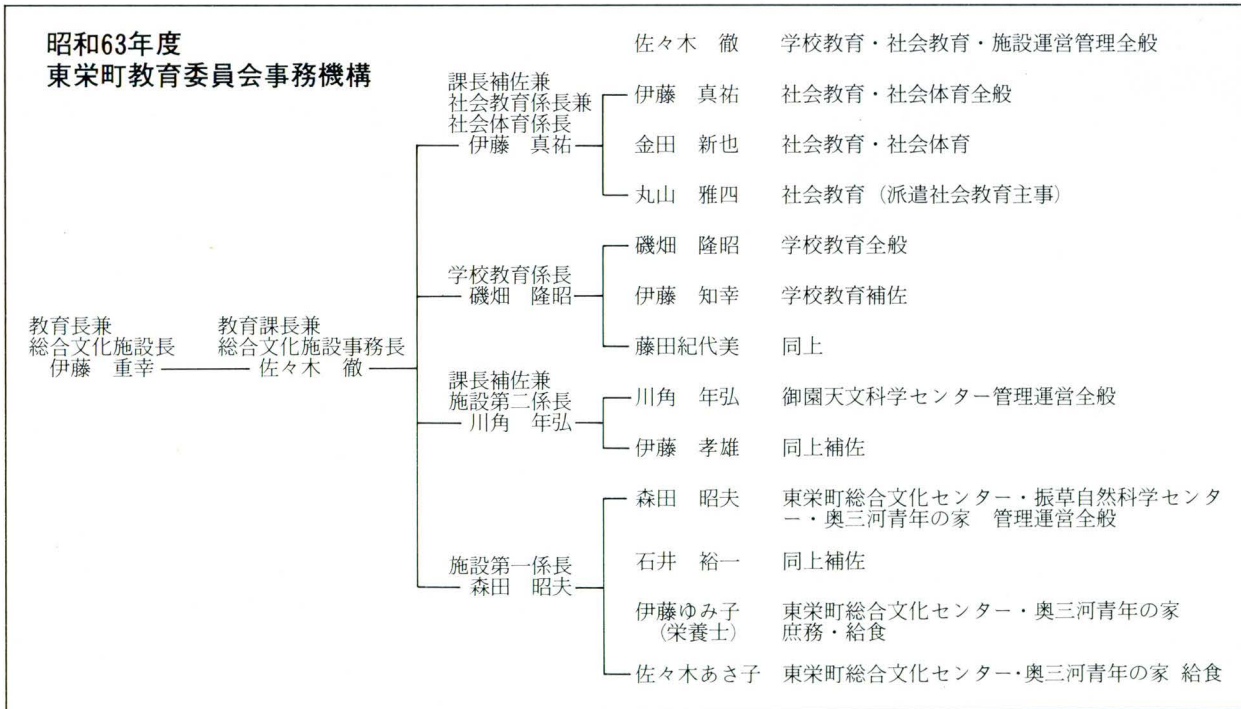
県立本郷高等学校空手道部(部員十八名)は、五月二十二日に岡崎で行われた愛知県高等学校総合体育大会空手道競技に出場し、団体の部、個人組手の部共に優勝し、優勝旗を持ち帰りました。団体の部は準決勝で豊川工業高校と対戦

し三一二で勝ち進み、決勝も東邦高校に三一二で勝ち、伝統ある空手道部が二度めの優勝を飾りました。一方、個人組手の部に出場したのは三年生の渡辺忠司君(本郷西万場)で、日頃の練習の成果を発揮し、みごと優勝しました。これによって八月五日から七日まで大阪で開催されるインターハイへの出場が決まり、現在大会に向けての練習に余念がありません。空手道部の活躍を期待します。



堂々優勝の空手道部

昭和63年度 東栄町教育委員会事務機構



とうえい

第3回

北設東部町村 友好訪中研修

無錫市・華西村を 訪ねて

62年10月13日～14日

上海で一夜を過ごした我々は、十月十三日次の視察地無錫へと出発。

午前四時三十分、ホテルのモニングコールにより起床。午前五時十分、あわただしくホテル（国際飯店）を後にした。まだ夜が明けきらず、うす暗い上海の町をバスに乗り、ガーデンブリッジを通り上海駅に向う。

上海の駅に着くと、中国人旅行者と思われる人々が、大勢駅前毛布等にくるまって男女を問わず寝そべっていた。

午前五時五十六分発の列車に乗り、一路無錫へ向う。

列車の四人向い合わせの席のテーブルの上には、小さな盆栽が置いてあり、なかなか風情がある。列車が走り出して間も無くウーロン茶のサービスがあった。又、掛軸などの車内販売もあった。

車窓からは、見渡す限り水田と畑が広がる。畑地にはスプリンクラーの設備も見えた。午前六時半であるが、農家の人達はもう田や畑に出て働いている。

午前七時三十分、列車は無錫駅に着いた。天候は曇り、風がありさわやかな朝である。

無錫は、以前は錫（すず）の産地であり、有錫（ゆうしゃく）と呼ばれていたが、錫が掘り尽されたのでそれ以後は、無錫と呼ばれるようになったそうである。無錫は、江蘇省の第二の工業都市であり紡績、電子、軽工業が盛んである。市内の人口は八十万人で、この内三分の一が工業に従事している。又水に恵まれており、太湖を始め無数の運河がめぐらされており、古くから水路交通の要所として穀物の集散地になっていた。中国で四番目に大きな淡水湖である太湖は、広さ二千二百平方キロメートルあり、風光明媚で将に重要な観光資源となっている。

梁溪飯店で朝食を済ませ、恵山泥人形工場を見学する。恵山から産出される土を使い、手造りで素朴な泥人形は、表情も豊かで土産品として全国に販売をされている。午後からは、太湖遊覧で一見海のごとく広い湖を船で二時間見学した。この湖では、草魚、れんげし、まうお、えびなど七、八種類の魚などが養殖されている。又、淡水真珠もここならではの特産品である。水質汚染を防ぐため湖の周

辺は、工場建設が禁止されているという。太湖飯店での昼食も魚の料理が主体であった。

午後四時バスで華西村に向う。幹線道路は舗装されているが、枝道に一步入れればかなりぬかるんでいる。日はすでに落ち、あたりはすっかり暗くなった。車は対向車があると必ずヘッドライトを消し、警笛を鳴らしスモールライトで走る。これが中国では常識だそうである。よく事故がないものだと感心する。道路沿いの街路樹と電柱には、高さ一メートルほど白いペンキが塗ってある。これが日本のガードレールと街路灯の役目をしていると聞いて、いかにも大陸的であるとしみじみ感じた。やっと

のことで目的の地華西村に到着した時は、午後六時を過ぎていた。我々一行は、三班に別れて三軒の農家に行き、夕食をこちそうになった。これらの農家は、いずれも経営規模は小さく夫婦共稼ぎである。家は二階建て、電気、ガス水道、電話、衛生設備がとこのい、夫婦室、子供部屋等も完備されており、モデル的な住宅であったと思う。

夕食には、二十数品にも及ぶ料理が出され、大変なもてなしを受け、通訳を介して農家の人という懇談をすることが出来、大変有意義な場をもつことが出来た。午後八時、農家を後にしてホテル華西南院賓館に戻る。

翌十月十四日は、華西村の農家の人達と農業体験をする予定であったが、あいにくの雨で中止となり、村の図書館に案内され、女性村長趙毛妹さんから村の概要について説明があり、活発な意見交換をした。村長さんは五十歳で二人の子供の母親である。村長さんの言葉の中で「人は客を留めず、天は客を留める。皆さん方と華西村との交流が永遠に続くことを信じています」と結ばれた。

午前中の研修を終えて昼食後再びバスで無錫へ向う。無錫市第一の絹織物工場を見学する。この工場では、千八百人の人が働いていると言う大工場であった。この日は、無錫市の太湖飯店に宿をとる。

江蘇省江陰市華西村の概要

- ◎ 村の実情
人口 1137人 農用地 53ヘクタール
世帯数 325戸 地形 水田を主体とした平坦地
- ◎ 村の目標
三化(緑化、美化、山化)、三園(公園、林園、楽園)をスロガンに、村の生活水準の向上を図っている。
- ◎ 行政
村の上部機関に郷があり、党、郷の指示により行政を行っている。
行政の組織は、村長一副村長一村民委員会委員5名の計7名からなり、この7名の人達で行政事務全般を行っている。(他に職員はいない。)
- ◎ 産業経済
農業は、米麦中心で農業の他に、工業、商業、サービス業にも力を入れている。
- ◎ 住民福祉
住宅は、村が統一して建設し、購入補助金を出している。敷地は、国有地であり地代を国に納めている。
- ◎ 老人対策
村民の平均寿命は、77.8歳であり、娯楽施設利用は、老人優先とし老人を大切にしている。
村内に「1人暮らし」の老人は、家政婦を村で派遣し面倒を見ている。
- ◎ 教育
義務教育については、全額村費であり、大学進学者には村で千円を、専門学校、高等学校進学者には500円を補助し、卒業後は村に帰って就労する事を条件にしている。
- ◎ 医療
村に1箇所診療所があり、医療費は村負担で、個人は無料である。病気の重い患者は、村が他の大きな病院に移すことをしている。

※ 次回は南京市をご紹介します。

とうえい



がん検診を受けましょう

がんは早期発見が決め手!

日本人の死亡原因の中で成人病は約65%を占めています。これを病気別にみると、一位がん、二位心臓病、三位脳卒中で、がんがトップです。
がんを不治の病と考えている人が少なくありません。現在のところまだがん細胞の増殖をくい止めるキメ手はありません。しかし早期発見、早期治療で完全に治るが

んもありません。そのためには、検診でとにかく早く見つけることが大切です。年に一度は必ず定期検診を受けましょう。
当町でも四十歳以上の住民を対象に(子宮・乳房は三十歳以上の婦人)がん検診を計画しています。

肺
10月~12月にかけて自宅でタンを取り、役場に届けてもらいます。
10月すぎに産業会館で説明会を行います。
費用：1,600円(内、個人負担600円)
8月~9月にかけて各地区ごとで行う住民検診胸部レントゲン撮影を利用して下さい。費用は無料です。

子宮・乳房
6月27日(月) 中設薬生活改善センター
7月4日(月) B&G東栄海洋センター
8月29日(月) 下川診療所
子宮がんは愛知県健康づくり事業団の検診車で頸部細胞診、乳がんは東栄病院外科医による触診で行います。
費用：子宮 3,000円(内、個人負担400円)
乳房 1,700円(内、個人負担300円)

胃
8月1日(月) 中央小学校
8月2日(火) 中央小学校
愛知県健康づくり事業団の検診車で胃透視撮影を行います。
費用：3,800円(内、個人負担500円)

外国電波でテレビに混信
初夏四月下旬から八月頃にかけて、テレビの1~3チャンネルの画面に、ユラユラと杉あや模様(板目模様)が重なって画面が見にくくなる場合があります。
これは、日本海上空に発生する「スポラディックE層」という電波を反射する層によって、大陸の放送電波が反射され、日本まで到達し混信を起している場合がほとんどです。
東三河では、名古屋局の1~3チャンネルやFM放送が、昼前後と日没後から夜間にかけて妨害を受けることが多く、数分から二時間位続きます。
受信障害のご相談は、NHK豊橋放送局(電話〇五三二一五五一~一一二一)までお寄せ下さい。

昨年の検診受診者結果

検診名	受診者	精検者	治療者	その他病気
胃	325	118	0	82
子宮	253	1	1	27
乳房	165	0	0	0
肺	1,046	1	0	3

申し込み、お問い合わせは役場民生課衛生係までお願いします。(電話六一〇五〇一)

児童手当の認定請求と現況届をお忘れなく

次代の社会をなう子供たちを健全に育成するために、昭和六十二年四月一日から、第二子、第三子以降とともに就学前の児童養育している方が対象となり、昭和五十七年四月二日以降(年度当初で六歳未満)の児童を含む二人以上の児童を養育している方に児童手当が支給されています。
この児童手当を受けようとする場合、公務員以外の方については住所地の市町村長の認定を受けることが必要となります。該当する方は、市町村役場へ認定請求を行

はかりの検査を受けましょう

取引(証明)に使用するはかりは、計量法により3年に1回必ず定期検査を受けなければならぬことになっています。
今年左記の日程で実施します。
日時 六月八日(水)・九日(木)
午前十時~正午
午後一時~午後三時
場所 東栄町役場駐車場
当日持参するもの
一、はかり
二、印鑑
三、手数料(一台二五〇円~八〇〇円)

六月の休日 在宅当番医予定表

六月五日	三輪 東栄病院 九一三三二一
六月十二日	津具 熊谷医院 〇五六八三三四
六月十九日	本郷 平林医院 六一〇五〇六
六月二十六日	津具 山崎医院 〇五六八三三五

※都合により一部変更することがあります。

って下さい。
また、現在児童手当を受給している方は、前年の所得状況、六月一日現在の養育状況及び被用者(給与所得者など)であるかどうかを確認するための現況届を提出していただくことになっています。提出されないと、引き続き受給できなくなりますのでご注意ください。提出期限は六月末日です。

とうえい

走る県政教室(東栄町発)

参加者を募集します

愛知県では、県民の皆さんに県の施設や仕事を紹介して、県政に対する理解を深めていただき、併せて意見、要望をお聴きして、県政に反映させる目的で毎年「走る県政教室」が実施されています。

今回の走る県政教室は、七月二十九日(金)に観光バスで東栄町グリーンハウスを出発し、県の施設の名古屋港、ポートビル、交通管制センター(いづれも名古屋市内)を見学します。

日 時 七月二十九日(金) 午前八時~午後六時、東栄町グリーンハウス出発、帰着

警察署だより 梅雨期の交通安全

うつつらしい雨の季節がやってきました。梅雨どきは、じめじめした日が続く、不快感からイライラしがちになり、とかく体調の整えにくい時期です。また雨降りは路面が滑りやすくなったり、視界も悪くなったりして車を運転するにもより一層の注意が必要です。

歩行者の皆さんへ

傘をさしての片手運転は、車の風圧や路面のデコボコなどで安定を失うため大変危険です。傘をさしての運転は絶対にやめましょう。

自転車を利用される皆さんへ

雨の日は次のことに気をつけましょう。
ドライバターの皆さんへ
運転前の点検を確実に
曇り止めを確実に
スピードを控えるに、車間距離を十分に

参加者の決定

募集人員 五十人
参加資格 県内に住所を有する小・中学生とその保護者
申込方法 はがき又は電話で申込んで下さい。はがきの場合、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入して下さい。
募集期間 六月一日から七月十五日まで
参加者の決定 応募者が定員を

超えた場合は、抽選で決定の上、応募者全員に結果を通知します。
申込、お問い合わせ
県設楽事務所総務課県民担当
(〇五三六六一二一〇五四四)
内線二〇六

県設楽事務所県民サービスコーナー(〇五三六六一二一〇五四四)内線二〇八
東栄町役場企画課
(六一〇五〇一)内線一五



歩行者の皆さんへ

悲しい交通事故を発生させないために、ドライバターの皆さんは他人への思いやりと譲り合いの心で気をくばり、不幸な事故を起こさないよう慎重な運転に努めましょう。

傘をさして歩かれる場合、雨を避けるため傘を前へ倒すと前方が見にくくなり、車が近づいてきても分からないことがあります。雨ばかりに気を取られないで、前後左右に気をつけて安全を確認しましょう。

昭和63年度 野球・ソフトボール組合せ表(6月分)

Table with columns for date, day, zone, teams, referee, and match details. Includes dates from 16th to 30th of June.

東栄町消防団操法大会が7月3日(印)に開催されるため、6月24日(金)~7月3日(印)の間、ソフトボールの日程は組みません。

母と子の検診と相談

母親教室

- ◎日程 6月16日(木)
テーマ…妊娠の生理と注意、お産の準備、安産教室
- 7月6日(木)
テーマ…赤ちゃんの保育、妊娠中の栄養、産後の生活、家族計画
- ◎時間 受付 13:30~14:00
講義 14:00~16:30
- ◎場所 東栄病院研修室
- ◎対象 町内全妊婦
- ◎費用 無料
- ◎持参するもの 母子手帳

妊婦検診

- ◎日時 6月22日(木) 14:00~15:00
- ◎場所 東栄病院産婦人科外来
- ◎対象 町内全妊婦
- ◎費用 無料(薬代は有料ですので診察券か保険証をご持参下さい)
- ◎持参するもの 母子手帳

乳児母親検診

- ◎日時 6月23日(木) 13:00~15:00
- ◎場所 産業会館保健室
- ◎対象 昭和62年6、8、10、12月、昭和63年2、4月生まれのお子さん、2ヶ月児と1歳児をお持ちの母親
- ◎持参するもの 母子手帳

六月の納税等は
町 県 民 税
国民健康保険料
保 育 料
国民年金保険料
水道使用料
住宅使用料

※口座振替をご利用の方は
預金残高を確認してくだ
さい。
※直接納付の方は期日まで
に役場出納室又は金融機
関へ納付してください。
納期限は六月三十日

ヘリコプター飛来!



実は林業界の最新鋭でした

世の中かわって今や林業界はヘリコプターで材木を運び出す時代がやってきました。ひと昔前まではとても考えられないような光景でした。ヘリコプターは林道のなような山の奥から材木置場との間を何回も何回も往復して材木を運び出します。

ちなみにこのヘリコプターの消費する燃料は、一時間にドラムカ
ン約三本分だそうです。

戸籍の窓口

三月受付分

梅田 佳孝 徳雄 本郷
氏名 保護者 住所
よろこび

四月受付分

松場 幸一 七十一 中設楽
伊藤 庄市 79 保 月
伊藤 ひと 84 山口昭哉 下田
佐々木 きぬ 84 武夫 下田
熊谷 真帆 三治郎 本郷
小野 田達彦 博文 本郷
徳田 篤紀 治彦 三輪
伊藤 憲祐 泰俊 三輪
金田 百世 昌文 振草
氏名 年齢 世帯主 住所
かなしみ

環境週間

六月五日~十一日

ふるさと歌壇

四月詠草歌 第三一四回

ちらほらと開き初めたる桜花暫し見上ぐる春の陽浴びて
村松 治代
洗はれし山肌あらわな宇連ダムの涸れし湖底に鴉群降りたつ
原 田 れい
吹き荒れし風鎮まりて鶯の声さはやかに朝の静寂を
渡 辺 礼子
林道の工事すすみ来て築山も池も道路と化せし吾が家
伊 藤 静
いち早く春告げるがに城山の一本のこぶし咲いてうれし
関 本 三江子
薄れゆく過去の想いを内に秘め木蓮開く温む陽の中
内 藤 すへ
夕闇のせまりてくれれば連きようの灯しとも見ゆ花群おぼろ
梅 田 トシ
間をおきて蛇口の雫落つる音今宵は春のリズムなるらし
柳 沢 美智子
ふるさとの訛なつかし同窓会七十路の友みな若わかしくて
西 林 もゝゑ
訪ひゆけば桜に逢ひてまひの児の笑顔に逢ひて春はうれしき
福 田 幸代